

保存系歯科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、掲示などにより情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] セメント質剥離破折の病態解明

[研究機関] 北海道大学病院保存系歯科

[研究責任者] 菅谷 勉

[研究の目的]

本研究は、セメント質剥離破折と診断された歯の臨床診査結果およびエックス線写真所見と破折部への細菌付着状態および歯根膜残存状態との関連性を調べ、治療法の確立に役立てることが目的です

[研究の方法]

対象となる患者さん

当科受診の患者さんで、平成11年1月1日から平成21年2月28日の間にセメント質剥離破折と診断された方

利用するカルテ情報

年齢、性別、臨床診査結果（被験歯名、歯周ポケットの深さ、排膿、出血、歯肉の腫脹、瘻孔）、エックス線写真検査（骨吸収状態、剥離破折片の大きさ）

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北13条西6丁目

北海道大学病院保存系歯科

担当医師 菅谷 勉

電話 011-706-4343

FAX 011-706-4334